

# 議会だよりその



寄せられた逆さ富士

題字制作

東西公民館の書道講座

遠藤 淳子さん

6月定例会

No.152

令和5年7月25日

発行：裾野市議会

主な内容

6月定例会、一般質問で市政を問う

意見交換会

市民インタビュー

# 2億9,700万円の増額

## 一般会計補正予算

### 総務分科会

#### 庁舎外壁診断の方法(公共施設経営課)

**問** 予算計上を6月まで延ばし検討してきた、外壁診断方法の内容はどのようなものか。

**答** 概ね10年での診断に対し、ドローンによる赤外線診断を検討したが実績数から見送った。経費抑制も見込まれる通常の足場設置が不要なブランコ足場で実施することとした。

#### 予約・発券システム機を本格導入(市民課)

**問** 市民課窓口で実証実験した約半年間のウェブ予約による発券機の利用実績は。

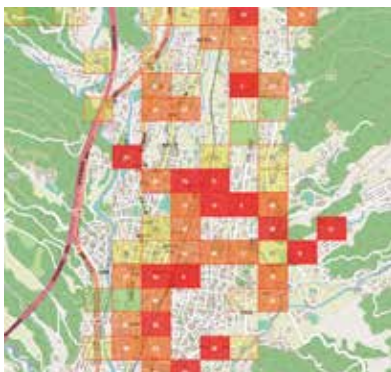
**答** ウェブ予約は約2割で、窓口での待ち時間減少に好評を得た。今後、通知書などにQRコードを発行して活用推進を図っていく。

#### デジタル技術を活用した交通安全対策(危機管理課)

**問** 市内企業との協働事業で可能となった地上危険箇所の可視化に対し、どのような検証を委託するのか。

**答** 市内2箇所の危険箇所をモデル選定し、実施する対策とその結果の有効性など分析検証する。

道路危険箇所データの可視化  
色の濃い所が危険箇所として表示される  
(イメージ図)



### 厚生文教分科会

#### 運動公園野球場のスコアボード修繕(生涯学習課)

**問** 改修工事を行うこととした経緯は。

**答** 野球チームを保有する企業から野球場改修への指定寄付があり、チーム名表示に不具合があるスコアボードの修繕に活用することとした。



#### 深良小、給食センターのスチームオーブン購入(教育総務課)

**問** 当初予算で計画していない給食設備を購入することとした理由は。

**答** 本年4月に入ってから経年劣化による不具合が顕著化したため、2学期から新設備を使用できるよう夏休みの入れ替えを視野に購入するため。

#### 子ども家庭総合支援拠点(愛称:すこっぴ)のトイレ改修(子育て支援課)

**問** 目的と内容は。

**答** 入口付近にある多目的トイレを、子ども用便器を新設できるようレイアウト変更し、利便性を高める。

#### 保育園などの給食費を一部無償化(幼稚園・保育園課)

**問** 物価上昇対策として出される国の交付金を、給食費無償化に充てる理由は。

**答** 子育て世帯の経済的支援を間接的にサポートするため。

# その他議案のチェック!

## こども園予定地の追加測量 (幼稚園・保育園課)

- 問** 旧市営水泳場での測量を追加する経緯は。  
**答** 当初予算では敷地境界確定のための測量を計上していたが、隣接道路の改良を検討するにあたり建設課との協議で路線測量を追加することとした。

## 指定寄附の基金への積立 (総合福祉課)

- 問** 寄附者の意向とその管理方法は。  
**答** 高齢者福祉への活用意向があり、社会福祉事業基金に積立て、寄附金が高齢者福祉財源となるよう用途管理していく。

## 産業建設水道分科会

## 駅西国庫補助金の減額 (駅周辺整備課)

- 問** 裾野駅周辺整備事業費が8,450万円減額となるが、今後の整備の遅れに影響はないか。  
**答** 国庫補助金額が想定より低かった。今後の事業進捗に影響があるため、国土交通省への要望活動を今年度予定している。

## 駅西公園の災害対応機能 (みどり公園課)

- 問** 裾野駅西公園実施設計委託では、災害断水時のトイレ対応も検討するのか。  
**答** トイレの対応はない。水道部が検討している貯水タンクを公園に設置し災害対応をしていく。

駅西公園に埋設予定の貯水タンク



## 観光戦略を策定(産業観光スポーツ課)

- 問** 観光戦略策定基礎調査委託の内容は。  
**答** 観光戦略策定のためのアンケート調査で、関係情報などをデータ収集し、最終的には分析し、傾向をグラフ化するなど、基礎資料の作成をするもの。

## その他議案

## 企業版ふるさと納税地方創生 特別会計補正予算(第2回)

## 国庫補助の増額(駅周辺整備課)

- 問** 国庫補助金6,410万円の増額理由は。  
**答** 都市構造再編集集中支援事業費補助金の内示額が想定より上回ったことによる。

## 水道事業会計補正予算(第1回)

## システム改修費の増額(上下水道経営課)

- 問** インボイス制度対応のための現会計システムの改修委託料は、上水道事業会計、下水道事業会計合わせると117万8,000円の増額補正となるが、費用交渉はしたのか。  
**答** 交渉の結果の金額である。

## 4つの地区計画を統一(都市計画課)

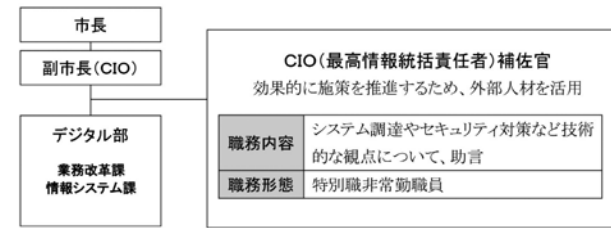
- 問** 規定の統一を図るため4つの地区計画を一本化する条例において、統一する条例からはその必要性から削除した項目の詳細は。  
**答** 駅西地区計画を做って作成したことから、御宿地区計画で本来規定する必要がなかった最低面積の適用除外規定を削除した。

## 最高情報統括責任者補佐官 (CIO補佐官)の設置(業務改革課)

**問** 補佐官を必要とする理由は。  
**答** 市での実務に即したデジタル技術の導入に対し、高度な専門性を有する人材に助言や提言を求め、業務効率化、市民満足度の向上に寄与する情報施策の推進を目指すため。

### 行政DX化の推進体制

#### 推進体制



市議会HPでも  
審議結果が見られます▼

## 6月定例会の審議議案と結果



### 全会一致の議案

議案番号	議案名	結果
報第5号	<b>令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告</b> 令和4年度事業のうち年度内で終了しない美化センター煙突補修工事や防犯灯LED化更新事業などを次年度に繰り越して実施する。	了承
報第6号	<b>令和4年度企業版ふるさと納税地方創生特別会計繰越明許費繰越計算書の報告</b> 令和4年度事業のうち年度内で終了しない岩波駅周辺整備事業を次年度に繰り越して実施する。	
報第7号	<b>令和4年度企業版ふるさと納税地方創生特別会計事故繰越し繰越計算書の報告</b> 令和4年度に繰越してなお年度内で終了しない岩波駅周辺整備事業を次年度に事故繰越しで実施する。	
報第8号	<b>土地開発公社の経営状況</b> 土地開発公社の経営状況の報告。	同意
第43号議案	<b>固定資産評価審査委員会委員の選任</b> 固定資産評価審査委員に小林靖幸氏を選任する。	
第44号～55号議案	<b>農業委員会委員の任命</b> 任期満了に伴い、農業委員に大庭清宏氏、岡田廣正氏、荻田弘明氏、勝又直美氏、勝又和一氏、杉山克己氏、杉山邦利氏、杉山利博氏、鈴木知華氏、高草富一氏、西島則夫氏、渡邊博美氏を選任する。	
第56号議案	<b>地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例制定</b> 地区計画ごとに定めている建築物などの制限に関する条例を一本化し、規定の統一を図る。	原案可決
第57号議案	<b>特別職職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正</b> 情報通信技術の導入などへの助言や提言を求め、最高情報統括責任者(CIO)補佐官を置く。	
第58号議案	<b>介護保険条例の一部改正</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減った場合の財政支援として、令和5年4月以降に納期限の到来する令和4年度以前の介護保険料の減免を行う。	
第59号議案	<b>静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体数の増加と規約変更</b> 南伊豆地域清掃施設組合が市町総合事務組合に加入するため、構成団体数や規約の一部を変更する。	
第60号議案	<b>令和5年度一般会計補正予算(第3回)</b> 2億9,700万円を追加し、予算総額を205億3,800万円とするもので、低所得世帯支援給付事業や子育て世帯への物価高騰対策等生活支援事業、運動公園野球場修繕工事による増額、国庫補助金の内示に伴う事業見直しによる減額などに対応する。	
第61号議案	<b>令和5年度企業版ふるさと納税地方創生特別会計補正予算(第2回)</b> 国庫補助金6,410万円を追加し、基金からの繰入金6,410万円を減額する。	

第62号議案	<b>令和5年度水道事業会計補正予算(第1回)</b> インボイス制度の実施に伴うシステム改修委託料として収益的支出に58万9,000円を追加し、総額7億5,058万9,000円とするもの。	原案可決
第63号議案	<b>令和5年度下水道事業会計補正予算(第1回)</b> インボイス制度の実施に伴うシステム改修委託料として収益的支出に58万9,000円を追加し、総額7億4,088万7,000円とするもの。	
第64号議案	<b>令和5年度一般会計補正予算(第4回)</b> 9,100万円を追加し、予算総額を206億2,900万円とするもの。令和5年6月1日から3日の台風2号の被害で災害復旧費8,000万円と予備費1,100万円の増額に対応する。	
議員提出議案 第4号	<b>議会のあり方検討特別委員会設置に関する決議(案)</b> 議会の政策形成の整備や定数・報酬のあり方を検討するために特別委員会を設置し、議会閉会中でも調査研究をできるようにするもの。	
議員提出議案 第5号	<b>議員派遣の件</b> 令和5年8月17日に静岡県コンベンションセンターで実施の令和5年度静岡州市町村議会議員研修会へ、裾野市議会議員19人を派遣する。	
選第2号	<b>駿豆学園管理組合議会議員の選挙</b> 駿豆学園管理組合議会議員に厚生文教委員長として増田祐二議員を選出する。	

## 令和5年第1回臨時会の審議議案と結果

### 全会一致の議案

議案番号	議案名	結果
報第4号	<b>専決処分) 損害賠償額の決定と和解</b> 相手方車両が道路側溝のグレーチングを跳ね上げ車両を損傷したため、交通事故以外での損害賠償額の決定と和解に対応するため専決処分を行った。(令和5年3月16日専決処分)	了承
第41号議案	<b>令和5年度企業版ふるさと納税地方創生特別会計補正予算(第1回)</b> 御宿第一歩道橋の架け替え工事期間が令和6年にまたぐ可能性が生じたため、13億6,800万円の岩波駅周辺整備事業費を翌年度に繰り越して使用することができるようにする。	原案可決

## 令和5年第2回臨時会の審議議案と結果

### 全会一致の議案

議案番号	議案名	結果
承認第4号	<b>専決処分) 税条例の一部改正</b> 地方税法などの改正により、市税条例の改正を行った。(令和5年3月31日専決処分)	承認
承認第5号	<b>専決処分) 都市計画税条例の一部改正</b> 地方税法などの改正により、都市計画税条例の改正を行った。(令和5年3月31日専決処分)	
承認第6号	<b>専決処分) 国民健康保険税条例の一部改正</b> 国民健康保険法施行令の改正により、国民健康保険税条例の改正を行った。(令和5年3月31日専決処分)	
承認第7号	<b>専決処分) 令和5年度一般会計補正予算(第2回)</b> 4,400万円を追加し予算総額を202億4,100万円とするもので、子育て世帯生活支援特別給付金を、低所得者の子育て世帯に対して、早急に配布するため専決処分を行った。(令和5年4月24日専決処分)	
第42号議案	<b>建設工事委託契約の締結</b> 国道246号新御宿横断歩道橋(仮称)と御宿第一歩道橋の架け替え工事をおこなうため、国土交通省中部地方整備局と建設工事委託を締結する。	原案可決

# 13人が一般質問で市政を問う

## まちづくり



三富美代子議員

- 問** 中央公園のトイレを使いやすい綺麗なトイレへ改修の対応を。
- 答** 現在、部分的な修繕を精査中で、できるだけ早く補正予算で対応できるようにする。

老朽化により修繕が必要なトイレ



大橋勝彦議員

- 問** 産業観光スポーツの分野で、がん予防を意識した施策の考えは。
- 答** スポーツツーリズム推進協議会のS-SPO戦略や観光戦略策定の際にスポーツと観光や健康を結び付ける取り組みを検討したい。

内藤法子議員

- 問** 生涯学習センターの直営に当たり職員数、要綱の見直しや社会教育主事の配置を問う。
- 答** 職員数は少なくなり、要綱の見直しは検討する。社会教育主事の配置はない。

則武優貴議員

- 問** 高速道路の通行時に一時退出し、裾野市の魅力に触れられるよう、ETC2.0対応の道の駅を整備しては。
- 答** 候補地が決定していない現在の状況では、検討は難しい。

**問**

道の駅を北部発展のため、国道246号富岡地区周辺が妥当ではないか。

**答**

休憩機能、情報発信機能、地域連携機能、防災機能の4つの要素で、どこが有効かコンセプトを作っており、数力所の適地がある。交通量の多い所は有効的であり、富岡地区で叶う可能性もある。

増田祐二議員

- 問** 公共交通の所管が建設部になったが、その意義が感じられる取り組みは。
- 答** 人流の拠点である駅の周辺整備で、公共交通と連携した整備を進めている。連携メリットを活かした先進自治体の政策を研究していく。

**問**

公共交通活性化協議会では、市内循環バスだけではなく、広く公共交通の議論をするべきと考えるが、見解は。

**答**

高齢者の移動手段が議論の中心だが、観光などを含め、総合的に公共交通をとらえることも必要と考えている。

**問**

総合交通戦略は、建設部が所管する意義が発揮でき、国庫補助も受けられる有効性の高いものだが策定しては。

**答**

有効性は認識しているが、比較的規模の大きな自治体が策定しており、今後必要性の調査・研究を進めたい。

市内循環バス



賀茂博美議員

- 問** ウーブン・シティのあるまちとしてどのようなまちづくりを行うのか。また、市にもたらす効果の見込みは。
- 答** 実証事業から市民が恩恵を受けられるよう連携しつつ、市長戦略に掲げたビジョンを着実に推進していく。関係人口、経済効果は詳細な把握はできていないが、令和7年度からの税収へ反映される予定である。

小林俊議員

- 問** 岩波駅前拠点誘導施設の整備に係るサウンディング型市場調査の状況は。対象エリアは駅前から黄瀬川富士見橋までだが、もっと広く検討した方が良いのではないか。

**答**

公平性、透明性確保のために答えられない。対象範囲は駅前整備として設定している。

# 13人が一般質問で市政を問う



**問** 岩波からウーブン・シティに繋がる歩道橋は、自動運転車両が岩波駅まで運行可能な強度を持たせた設計にすべきだ。

**答** 現在は電動キックボードなどパーソナルモビリティの通行を考慮している。

## 安心・安全・防災



**木村典由議員 問** 市内公共施設での電気自動車の充電施設整備と災害時の活用は。

**答** 充電施設整備は、機器の更新に合わせ検討していく。災害時の電気自動車の活用は、広域避難地などの非常用電源として活用が見込め、民間企業と協定を締結している。

市役所の充電施設



**問** 火災などの発災時、広報無線の案内が聞こえない聴覚障がい者のため市公式LINEでの情報発信が有効では。

**答** 聴覚障がい者の生活全般に及ぶ話なので、緊急情報をどのように伝えていけるか福祉部門の意見を聞きながら研究していく。

**小林俊議員 問** 災害時の情報交換のため、議会代表を1人災害対策本部に入れるべきだ。

**答** 首長と議長とのタッグで国への要望がうまくいった先例もあるようだ。検討する。

**浅田基行議員 問** 昨年度の区長要望でカーブミラー7件分が未設置だが、設置しないか。

**答** カーブミラーは、安全確認の補助施設であり、現地で状況を調査して総合的に判断。市のできる範囲に限られることから、区での自発的な取り組みを支援し、交通事故対策として何ができるか研究する。

勝又豊議員

**問** 災害時は、要配慮者が日常利用している福祉施設や市内の福祉避難所に直接避難できるように事前に調整をしては。

**答** 直接避難は人員確保などの課題があり難しい。現時点では避難所の福祉スペースに避難し、落ち着いた後に二次的避難所となる福祉避難所と調整しながら移ってもらう方向で考えている。

**問** 富士山噴火に対する自家用車での避難は、渋滞の懸念はないか。

**答** 富士山臨時情報で、早めの避難をお願いしている。昨年度に民間企業と共同で須山地区を対象に、車両での移動避難シミュレーションを実施した。また、国のオープンデータを基に住民へのアンケートを実施し、避難指示から避難完了までの避難時間シミュレーションをした。

富士山噴火シミュレーション



小林浩文議員

**問** 区への補助金は市が設置する防犯灯との均衡を保つため、区への補助金交付要綱の改正などの検討はされているか。

**答** 区が管理する防犯灯を市で管理する方向。全ての防犯灯が市へ移管された段階で、現行の補助金交付要綱は廃止。移行期間の制度であることをしっかりと区に説明し対応する。

## 医療・福祉



内藤法子議員

**問** 県が実施する、障がい者の心身障害者扶養共済には、市の掛金補助が有る。親なき後を支える制度の活用に向けた広報の考えは。

**答** 障がい者手帳を取得する際に案内しているが、関係団体の会議の際にも案内する。

# 13人が一般質問で市政を問う

**大橋勝彦議員** **問** 带状疱疹ワクチンの接種費用を公費負担としては。

**答** 先日、沼津医師会長から公費助成導入の要望書を受理した。今後、沼津医師会管内の市町と連携して具体的な議論ができるよう、公費負担を行う場合に想定される予算額を試算していきたい。

**問** 歯や口腔の健康づくりで今後の体制強化に対する見解は。

**答** 歯科医師会など関係機関との連携強化と『8020推進員の会』の会員増強と活動の活性化を支援し時代にあった施策を実施したい。

8020運動推進会



**二ノ宮善明議員** **問** 虐待を防ぐための幼保、学校での予防対策などを伺う。

**答** 庁内関係各課と連携し、問題が小さいうちに解決するよう取り組んでいる。また学校では児童生徒の相談しやすい環境整備に努め、SOSの出し方教育で発信の大切さを伝えている。

**問** 里親制度の必要性の見解を伺う。

**答** 子どもが成長する過程で特定の信頼できる大人との愛着形成は重要であり、引き続き県と連携して里親制度の周知に努めていく。

## くらし



**木村典由議員** **問** 情報発信をさらに効果的に行うために市公式LINEでのセグメント配信<sup>(※1)</sup>を検討しては。

**答** 非常に有効な取り組みと考え早急に検討していく。

(※1) セグメント配信とは…特定の属性毎に分類したユーザーに情報を配信する機能で、登録者が興味のあるテーマや情報に絞って受け取ることができるようになる。

**岡本和枝議員** **問** 高齢化した郊外の住宅団地のゴミステーション収集を戸別収集へモデル事業として取り組む考えはないか。

**答** 現在の収集委託の契約期間となる3年間で、戸別収集の可否も含め、ゴミ収集ルートやステーションで回収するゴミの種類など、業務内容を検討していく。

**二ノ宮善明議員** **問** 裾野駅ロータリーには、バス・タクシー・身体障がい者用送迎車しか進入できないが、進入してくる一般車への指導はどのように行っていくか。

**答** 進行案内看板の設置、路面標示、広報紙などを活用して呼びかけていく。

裾野駅前にある進行案内



**賀茂博美議員** **問** 今後の公共交通を朝夕は大量輸送の見込める通勤・通学にターゲットを絞った利便性の高い路線バスを充実することで路線の維持、送迎者の負担軽減、渋滞緩和にも効果があると考え。一方、昼間は行きたい時間や場所に柔軟に対応できるデマンド交通の導入を検討してはいかがか。

**答** 既存路線の再編、ルート変更の中で提案を含め広く検討していきたい。

## 文化・観光



**内藤法子議員** **問** ヘルシーパーク裾野の運営状況や老朽化の検証と今後の展望は。

**答** 入館者は目標を下回っている。老朽化は改修すべき箇所の確認を進めている。中長期的には指定管理の継続、民間への譲渡や直営化などの選択肢があると考える。



# 13人が一般質問で市政を問う



## 財政



**問** 福祉保健会館の入浴施設「せせらぎの湯」の今後の在り方は。

**答** 施設の老朽化に伴い庁内ファシリティアマネジメントプロジェクトチームで修繕・移設・廃止の方法を検討しており、老人会へのアンケートも行っている。

**問** 運動公園施設（陸上競技場、野球場、テニスコート）大規模改修の財源確保は。

**答** 施設のライフサイクルコストの比較に基づく広域化・民営化・集約化・複合化・共用化の手法で、総資産量の最適化を推進し、総額自体の減額を図り確保する。

修繕のため財源確保が必要な運動施設



## 教育



**問** 学校再編計画をベースに市民との情報交換を進める中で、学校をコミュニティの存続や発展の中核的な施設と位置づけ、地域を挙げてその充実を図ることを希望している場合は、計画の見直しもあるか。

**答** 教育施設の再編計画を市が示したことで、多くの方が学校再編を自分事として考えるきっかけになった。学校再編では、賛成・反対といった様々な意見がある。将来の子どもたちの教育環境はどうあるべきか、保護者・地域の皆様と一緒に考えていきたい。

## 組織・体制



**問** 書かない窓口（※2）とワンストップの窓口（※3）の推進で、窓口業務の効率化と市民サービスの向上を。

**答** お悔やみワンストップや書かない窓口を進めている。ワンストップ窓口は、市民課のみならず全庁的な業務の中で、どのような方法が良いか市民サービス向上に繋がる方法を検討していく。

## その他

**問** 建設業での働き方改革や適正な利潤の確保に向けた取組み状況は。

**答** 長時間労働抑制のため、週休2日などの休日を考慮した工期設定を実施。今後は関係労務費などの設定を検討していき、地元建設業者に対し入札参加機会が増える取組みを進めたい。

**問** 高齢者のデジタルデバインド（※4）問題解消に向けた具体的な戦略は。

**答** 窓口予約サービスを試験的に実施している。デジタルに抵抗感を感じている方々に体験してもらい、心理的なハードルを解消していく。

キャッシュレスセミナー（スマホ講座）



**問** 債務負担行為の設定と長期継続契約の判断はどのように行われるか。

**答** 予算要求時に長期継続契約への該当の可否を確認した上で、債務負担行為の設定が必要な場合は、調書を提出させ判断している。

**問** 市民文化センタースプリングラー事故は、施設設置者としての責任の検討をしたか。

**答** 想定できることは、検討をしている。

（※2）書かない窓口とは…申請者が書かずに、職員が口頭で聞き取り、手続きを行うことで申請を終わらせることが出来る窓口。

（※3）ワンストップ窓口とは…各種手続きの窓口を1つに集約し、窓口を歩き来する必要がなく、ワンストップで手続きを完結する取り組みのこと。

（※4）デジタルデバインドとは…インターネットやパソコンなどの情報通信技術を利用できる方と利用できない方との間に生じる格差。

# 積極的に意見交換会を実施しています

裾野市議会は、市民の声を尊重した議会を目指しています。  
現在、区長会や各種団体との意見交換会を積極的に開催しています。  
市民の意見や要望を直接受け止め、政策に反映させるべく取り組んでいます。  
今回は実施順に掲載をし、頂いた意見を抜粋して紹介します。



議員紹介ページの  
地区を参照ください

## 各地区議員団（西、東、富岡、深良、須山の地区ごとに議員団を構成しています。）

### 1月8日 【深良地区】 区長会と

新駅とまちづくりは一体的なものであり、コロナ禍で会議ができなかったが、相互の状況や今後の進め方などを共有していく。市議会議員の定数削減は、区長連合会で各地区の意見を取りまとめて提言していく。同時選挙が経費削減につながるメリットがある一方で、具体的にどのような手法があるか、時期はいつ頃が妥当かなど、投票率向上も含め研究する必要がある。

### 1月26日 【須山地区】 振興会・区長会・演習場対策委員会と

議会報告などをする機会を設ける。  
学校統廃合、幼児施設の課題など、集落地域の人口減少の意見交換をしていく。  
須山地区の人口減少は、地区の将来を握る重要な課題であり、行政と議会は問題意識をもって取り組む必要がある。

### 3月2日 【東地区】 区長会と

河川などの県関連要望への回答の課題や、交通安全対策要望の実施への課題など、区長要望を議員と密に共有していく。その中で区長会が決めた優先順位に従い議員団として要望の後押しをして行く。  
区長業務が多くその成り手が居ないという課題は、区長の魅力PRやその必要性を共有することで、新たな人材の確保につなげる。担当課との協議や、先進事例の研究なども含め一緒に考えていく。



### 3月28日 【西地区】 区長会と

区長の職務に関することやなり手不足、要望書（書式）の簡素化と迅速な対応、また、市政に対する情報伝達などが必要である。  
産業の活性化、交流人口の増加、公園の整備、人口減少による様々な課題、各種団体の厳しい現状、市街化区域などの意見が出された。  
要望書の作成は、西地区の市街化区域の現状把握（遊休地・市街化率）など、商店街の方々との協議などが必要である。

### 4月14日 【深良地区】 区長会・財産区議会議員と

岩波駅周辺整備事業の進捗状況の地区への展開や、幼児施設の再編・統合に関し、跡地の有効活用の検討をして欲しいとの意見を頂く。その他、市議会議員定数の削減や、市長・市議会議員の同時選挙は経費削減につながるが、投票率も含め、課題や具体的な手法など研究すべきであること、また、新駅とまちづくりは一体的なものであることなどを話し合った。相互の状況や今後の進め方などを共有して行きたい。



### 5月18日 【東地区】 区長会と

人口減少・高齢化の課題に対し、農振地域の農道沿いの活用や雇用につながる企業誘致が必要であり、娯楽施設や商業施設など人を呼べる施設が欲しい。市内のキャンプ場を活かせば若い人が来る、また、家と畑を一緒に貸すと良い。子ども会に入る人が減少しているが、地域に関わる人が居ると子どもが集まりやすく地域が盛り上がる。区長のなり手の確保には手当増が必要では。選挙立会人を学生に頼み報酬を渡すことで、区長以外の方の参加に繋がり、区長業務の軽減になるなどの意見を頂きました。



## 常任委員会

### 1月31日 【総務委員会】 マチテラス製作所と

市民活動センターは、市民が自ら身近な課題を取り上げて課題の解決が感じられるよう、また、NPOやボランティア活動へ支援を行えるように、市民と行政の中間支援機能の役割を果たしている。しかしながら、中間支援は目立たないことが多く、自立的に活動が出来るようになると不要となるため成果が見えにくい一面もある。様々なプラットフォーム（社会福祉協議会、コミュニティスクール、地域包括支援センターなど）と連携をとれるような仕組み作りが必要であり、行政や議会とも連携がとれるようにしていきたい。

### 2月9日 【厚生文教委員会】 障がい者自立支援協議会事業所連絡会と

人材確保や技能向上、また職場環境への課題感を抱えており、その解決手法のアイデアなどが共有された。その中で、障がい者福祉の現場を知る機会を増やしてほしい旨や、障がい者の移動に、道路のメンテナンスが不可欠であるなどの意見があった。

### 3月30日 【産業建設水道委員会】 観光協会と

交流人口・関係人口を増やすため、魅力ある観光資源をどのように活かすか、観光政策と観光協会の役割、観光協会が事務所を置く中央公園の在りたい姿など様々な視点で意見交換をした。環境整備として、大型バスの駐車場やトイレの整備。景が島・屏風岩への安全な経路の整備の要望を頂いた。コロナ禍から市民の元気を復活させる仕掛人となり、観光による賑わいづくりに向けてみんなで盛り上げていくことを確認しました。

**今後も市民参加型の議会運営を通じて、地域の課題解決に向けた協力関係を築いていきます。市民の皆様の参加とご意見をお待ちしています。**

## みんなの声

# 今行政へ期待すること

本ページは、裾野市議会議員が市民の皆様に取材を行い、作成しています。



**望月千聖さん(御宿)** 写真左  
豪雨の時、川の増水や山の岩の落石といった危険な状況を目の当たりにして怖かったです。大雨や地震が怖くなったけど、対策が万全なら安心だと思います。皆の命を大切にすまちとして、災害対策を強化してください。



**杉山要さん(佐野)**  
裾野市では合併の動きはあるのでしょうか。財政難、少子化が進む中、近隣の市町との合併による経費の節減や施設の共同利用などメリットがあると思います。難しい問題ですが、検討していただきたいです。



**飯塚キミ子さん(伊豆島田)**  
私は体を壊してから健康に気を使うようになり毎日ウォーキングしています。令和元年には富士山剣ヶ峰まで登ることができ、生きる自信に繋がりました。健康増進の為、水が塚や十里木の遊歩道の整備を期待しています。



**望月智美さん(深良)** 写真右  
小さな子どもたちが安心して遊べる公園があるといいなぁと思います。次世代を見据えて時代の変化に合わせた柔軟な、愛のある政策を期待しています。



**松本圭美さん(石脇)**  
例えば「不登校率が全国で1番少ない」「空き家を格安で賃貸できる」など子育て世帯が移住してきたくなるような、魅力あるまちづくりをお願いします。



**池田一男さん(公文名)**  
側溝に枯れ葉が詰まり地域で除去作業をしていると、下校途中の中学生が「手伝いましょうか」と声を掛けてくれ、一緒に真っ黒になって作業しました。積極的に地域と関わりを持つ心優しい生徒児童が育つよう願います。

# 裾野市議会のあり方検討特別委員会を設置しました

裾野市議会は、地方分権に対応しながら議会活動の活性化と市民参加を目指して議会改革に取り組んでいます。市民の信頼に応えるため、政策形成と行政監視を更に強化するための特別委員会を設置いたしました。議会の開会閉会にこだわらず調査研究を行うことで、立法機能と監視機能を強化する取り組みを行っています。

# 子ども家庭総合支援拠点の土日祝日開館に向けた政策討論を行なっています

この拠点は、児童館機能を任っていますが、現在は福祉保健会館と同じ休館日になっています。しかし、共働き世帯の増加により、土日祝日の利用希望者が増えています。この施設を多世代交流エリアとして活用するためには、土日祝日の開館が必要であり、利用相談対応やニーズの把握も重要です。子ども家庭総合支援拠点の土日祝日開館の実現にむけて、政策討論で意見交換や提言を行います。



## 裾野市議会

### 議会映像を配信 しています!


ぜひご覧ください。



## 傍聴ありがとうございました

6月定例会は 87 人の方が傍聴されました。  
いただいたご意見の一部を紹介します。

小学生の傍聴がありました。  
とても良い事だと思います。  
70代 男性



令和5年9月定例会(予定)				※予定は変更する可能性があります。			
8月30日	水	本会議	10:00~	9月12日	火	予算決算委員会	13:30~
9月1日	金	本会議	10:00~	9月13日	水	予算決算委員会 (総務分科会)	9:00~
		予算決算委員会	本会議終了後	9月14日	木		
9月4日	月	予算決算委員会 (総務分科会) 総務委員会	9:00~	9月15日	金	本会議	10:00~
9月5日	火	予算決算委員会 (厚生文教分科会) 厚生文教委員会	9:00~	9月19日	火	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00~
		9月20日	水	9月21日	木	予算決算委員会 (産業建設水道分科会)	9:00~
9月6日	水	予算決算委員会 (産業建設水道分科会) 産業建設水道委員会	9:00~	9月22日	金		
		9月26日	火	9月27日	水	本会議(一般質問)	10:00~
9月7日	木	予算決算委員会 (現地視察)	13:30~	9月28日	木	本会議(一般質問)	10:00~
9月8日	金	本会議(代表質問)	10:00~			予算決算委員会	本会議終了後
9月11日	月				10月2日	月	本会議

**議会をチェック!!**



- 編集委員**
- 委員長……木村 典由
  - 副委員長…杉山 茂規
  - 委員……浅田 基行
  - 勝又 豊
  - 則武 優貴
  - 大橋 勝彦

議会だよりすそのでは、誰もが「見やすく、読みやすい」よう細かい部分に配慮したUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています。

発行●裾野市議会 静岡県裾野市佐野 1059      編集●広報広聴委員会 ☎055-995-1839（直通）

Eメール●gikai@city.susono.shizuoka.jp      印刷●ナポー株式会社



会議録検索システム